

【アゼルバイジャン経済トピック 149 号】

在アゼルバイジャン日本大使館

2023 年 8 月 21 日

アゼルバイジャンの通信事業者

アゼルバイジャンにおける携帯電話の契約数は約 1100 万。そのインフラとして基地局等の無線局を整備し、通信サービスを提供している移動体通信事業者(MNO:Mobile Network Operator)は国内に 3 社あります。

トップシェアの MNO は Azercell 社(契約数 500 万以上)で、同社は昨年、8,850 万ドル相当の設備投資を行い、解放地域を含む全国で基地局の新設(約 160 か所)、改修(約 1,500 か所)を行いました。5G の展開に向け、バクー市内の一部地域でパイロット運用を開始し、スウェーデン・エリクソン社と MoU を締結するなどの取組を進めています。

シェア第2位は Bakcell 社(契約数約 300 万)で、昨年、解放地域での通信インフラ整備に 230 万ドルを投資。解放地域を含む国内85%の地域で 4G を展開し、5Gは Azercell 社と同様にバクー市内の一部地域でパイロット事業を展開中です。

シェア第 3 位の MNO は Azerfon 社が運営する Nar(契約数約 220 万)で、5G の展開ではバクー市以外(スムガイト市)でパイロット運用を開始した最初の企業で、積極的な新技術活用の姿勢が窺われます。

MNO 各社は、5G のみならず、VoWiFi/VoLTE(パケット通信による音声通話)の導入にも積極的に取り組んでいます。MNO と面談する中で、このような新技術導入、サービス展開に当たり、日本企業との協働を希望する声も聞かれます。ご関心のある方は、当館経済班までご連絡を頂ければと存じます。



(以上)